

「環境建築」のトップランナーとして次世代につなげる住まいづくり

社名「ECO WORKS」は直訳すると「環境活動」。「人と地球にやさしい住まいづくり」を理念とする戸建て木造住宅メーカー。

未来の子どもたちのため、ZEH*、最高レベルの耐震性能など、「未来基準」の住まいづくりに取り組むトップランナーとして、その普及促進へ取り組むほか、企業としてもCO₂排出ゼロを目指している。

＜企業プロフィール＞

社名	エコワークス株式会社
創業	2004年
資本金	3,000万円
所在地	福岡市博多区竹丘町1-5-32
代表者	代表取締役社長 小山 貴史
従業員数	87人 (2019年9月30日時点)
事業内容	エコ住宅の新築・リノベーション

【経緯・背景等】

2004年設立。環境に対する社会的要請をいち早く事業に取り込み、環境建築分野の牽引役を務めてきたが、2015年12月にパリ協定にて採択されたCOP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）を機に、脱炭素社会実現に向けて、より一層未来世代へ責任の持てる住まいづくりに邁進してきた。この度、(一財)日本建築センター「建築産業にとってのSDGs」の発刊に伴い、これまでの取り組みをSDGsへ紐づけ、中長期経営計画を立案した。

【具体的な取組】

次世代に向けた安心・快適な住まいづくり

ZEHビルダーとして、経済産業省が掲げる目標値を大幅に上回るZEH施工数で業界を牽引する。顧客の理解を得ながら、断熱性能、省エネ性能、耐震性能により、健康に寄与する住まいづくりを提案するとともに、(一社)ZEH推進協議会の代表理事として、全国200社の工務店に対し、自社の技術とノウハウを提供することで事業支援を行い、顧客と業界双方に対しZEHの普及を推進している。

トップメッセージを発信し、全社員でSDGsを推進

社長のイニシアティブのもと、全社員へSDGs中長期経営計画を共有し、共通言語としている。併せてSDGs推進室を発足し、女性活躍や働き方改革へ取り組むほか、社員に対する教育研修の機会も豊富に設けている。また、業界初・SDGs体験型インターンシップを開催するなど、社会貢献のために働きたいと希望する学生へ向けてSDGsを発信している。

【取り組んだ成果】

業界をリードする取組が注目され、SDGs導入の工務店向けガイドライン作成作業グループに参加するなど、今後も業界へ向けたSDGsの普及促進へ繋げていく。

*ZEH: Net Zero Energy House (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の略。住まいの断熱性・省エネ性能を上げること、太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、年間の一次消費エネルギー量(空調・給湯・照明・換気)の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅を指す。

▼春日LCCMモデルハウス (LCCM:ライフサイクルカーボンマイナス)



▼エコワークスの耐震基準

